

### 祝 令 和 祝 日蓮聖人御降誕 800年

30年続いた平成の時代も終わり、5月より「令和」の新時代をめでたく迎えました。「令和」の「令」の字は、奥様のことを「御令室」ともいいますが、男性中心の昭和の社会から女性の社会進出が目立った平成の時代、そしてこの令和の時代はより一層女性の社会的活躍が引き立つ時代なのかもしれません。現に我々寺院僧侶社会においても、尼僧(女性僧侶)が近年一段と増えてきております。ともあれ何かと暗いニュースが非常に多い現代社会、明るく誰もが幸せを感じられる和やかな時代になることを願うばかりです。

そして我々日蓮宗宗徒にとって来る令和3年は宗祖日蓮聖人御降誕800年の慶幸を迎えるにあたり、岡山県日蓮宗備北寺院(12ヶ寺)で、今年3月31日、高梁総合文化会館において約600人参集のもと「日蓮聖人御降誕800年慶讃 備北寺院記念大会」を開催致しました。今大会は備北寺院各聖による慶讃法要、及び昨年発生した西日本豪雨犠牲者慰霊法要、そして若手女流講談師・一龍斎貞鏡師による、日蓮聖人61年のご生涯を綴った演目『日蓮聖人御一代記』を、聖人当時の状況さながらの大迫力でご披露くださいました。また来場者の方には、ロビーにて茶道裏千家・淡交会備北支部の皆様によるお抹茶接待もなされ、日蓮聖人の御降誕を御祝すべく、

大変賑やかかつ盛大な大会となりました。 貞鏡師・大会実行委員・淡交会の皆様



高梁総合文化会館 (高梁市原田北町)



ロビーお抹茶接待の様子



800年及び慰霊大法要



講談師

一龍斎貞鏡 師



## ☆☆新コーナー 巨福寺修徒 戸井出琉上人 コラム☆☆

「私を探し出してくれてありがとう」これは中学の還暦記念同窓会の受付で45年ぶりに再会した同級生からかけられた言葉です。卒業以来音信不通で45年間その行方を誰からも気かけられることがなかったその女性は、結婚されて北海道で看護師さんをしていました。2時間あまりの同窓会のためにわざわざ1泊2日で宇都宮の会場までやって来てくれたのですから、お礼を言わなければいけないのは私達の方です。そして今まであなたを探し出す努力をしなかった怠慢を謝らなければなりません。私達が「あなたを探し出した」のではなく、あなたが「私達を探し出して」くれたのです。「私達があなたに是非来てもらいたい」という私達の気持ちをあなたが探し出してくれたのです。

お釈迦様はいつも私達の隣にいて「君たちに是非会いたい」と思われているのに、私達はなかなか気づくことができないのではないのでしょうか。私自身も、心の底から「日蓮聖人にお会いしたい」と日々の行いの中で願っているのでしょうか。私達のそばでともに歩んでくださるお釈迦様と日蓮聖人に、いつもお会いしているはずなのに会いしていることに気づかない毎日は、なんともつたいないことでしょう。

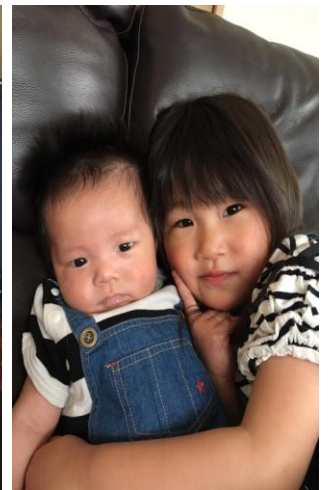
私は、「私を探し出してくれてありがとうございます」と心の底からお釈迦様と日蓮聖人に感謝できることを「願い、誓い、行う」日々を、遠い栃木の地でこれからも過ごして参りたいと思います。 合掌。

— 戸井 出琉 (すいりゅう) 上人 (現在61歳) —

以前、巨福寺だよりでもご紹介しました、東大卒、(株)電通本社営業局長を歴任という華々しい経歴をもちながら、56歳のときにご縁あって巨福寺徒弟となり出家・得度。現在では日蓮宗教師の資格を修得し、故郷の栃木県矢板市にて自身の布教拠点施設「アトリエ 琉游舎」を建立し、奥様と共に現代人の方のニーズに沿うよう、現代的かつ独創的な視点による宗教活動及び布教活動を展開し活躍中。 游舎琉ホームページ：[ryuyusha.com](http://ryuyusha.com) 配信中

### その他の出来事

今年2月14日、住職夫妻第2子となる長男(2838g)が誕生しました。名前は歴代住職の36世玄俊上人、37世玄妙上人、38世玄唱上人の「玄」の字を頂戴し、「藤沢凌玄」(りょうげん)と命名しました。



◎今後の行事予定：8月19日(月)10時半～ 盂蘭盆・施餓鬼会大法要 9月23日(月)お彼岸中日

10月11日(金)18時半～ お月見会 11月13日(水)10時半～ 御会式大法要